

学校生活全般に関すること

Q・学用品や体操着はどのようになりますか。
A・学用品については、現在のものを使用することができますので、新たに買い替える必要はありません。また、体操着については、保護者の皆様に新たな経済的負担をお掛けしないことを基本に、「学校生活・児童ケア部会」において検討を進めているところで、なるべく早い時期に方針をお示ししたいと考えています。

Q・両校の子どもにとって居心地のよい環境をつくってもらいたい。また、親同士、子ども同士の交流を図ってもらいたいと思います。
A・現在、「仲間づくり交流部会」において、どのような交流ができるか検討をしているところですが、教育委員会としても、統合に向けた事前の交流は大切に考えていきます。

Q・先生の人数を増やす予定はありますか。
A・先生の人事は県教育委員会が決めることですので、市としては断定的なことは言えませんが、先生の加配（増員）については県教育委員会にお願いをしているところです。

Q・子どもたちへどのように説明をしていますか。
A・校長講話などの中で話をしています。平成28年4月を、期待感を持って迎えらるるように、これからも随時話をしていきたいと考えています。（校長先生より）

Q・通学路の安全対策をしっかりとってもらいたいと思います。
A・「通学・安全部会」において、通学路の現地踏査を行い、危険箇所のチェックを行いました。これを踏まえ、関係機関とも連携して適切な対策をとっていききたいと考えています。

校名・校歌・校章などに関すること

Q・校名はどうなりますか。
A・教育委員会として協議を重ねる中で、田中小学校については、統合の拠点校となること、両校の関係者の想いを大切にするとともに、お互いの良さを融合し、さらに魅力ある学校をつくっていききたいと願うことから、「岡谷田中小学校」とすること、神明小学校については、昭和40年代の統合に伴い開校した学校であり、統合の象徴であることなどから、「神明小学校」が最良と考えています。

Q・校名は、いつ頃どのように決定になりますか。
A・校名を変更するためには、市議会の議決が必要になりますが、現時点で期限は設けていません。今後、関係の皆様のご意見を踏まえ、教育委員会で方針を固め、市議会に諮っていききたいと考えています。

Q・校名が変わった場合、校歌や校章はどうなりますか。
A・新しい校歌、校章は、新たな学校の特色や学校に寄せる願いが醸成され、機運が高まったときに決まってくものと考えています。それまでの間、今の校歌、校章をどのように運用していくかは、学校の先生方とよく相談をして決めていききたいと考えています。

統合に向けた進め方などに関すること

Q・保護者の意見をしっかりと聞いてもらい、情報をこまめに提供してもらいたいと思います。
A・ホームページ、推進委員会だより等による情報発信に努め、意見交換会、アンケート、専用メールアドレスの開設等により多くの意見を吸い上げたいと考えています。

Q・それぞれの学校の文化や地域の想いを大切にしてもらいたいと思います。
A・両校の文化や伝統、関係の皆様のご想いを大切にし、子どもたちにとって最善の統合となるよう進めていきます。

Q・PTA役員は今年度限りの任期ですが、部会は今後、どのように進んでいきますか。
A・現在の役員さんと来年度の役員さんが重なる時期を設けるなど、役員さん方と相談し、検討の経過が途切れることのないよう繋いでいききたいと考えています。



学校統合推進委員会だより

～魅力ある新たな学校をめざして～

こんな子どもに育ってほしいな☆

（第4回委員会報告）

12月18日（木）に第4回学校統合推進委員会を開催しました！

■第4回学校統合推進委員会では、魅力ある学校づくりに向けて、「保護者・地域グループ」と「学校職員グループ」の2グループに分かれて、『岡谷の子ども理想像』、『どういう子どもに育ってほしいか』、『学校に寄せる期待や願い』、『学校の目指す姿』などについて、それぞれの立場から自由に意見交換を行いました。
出された意見（下記参照）は、市教育委員会や市校長会等へ提供し、魅力ある学校づくりに役立ててまいりたいと考えています。

＜出された主な意見は以下のとおりです＞

（保護者・地域グループ）

- ・学力だけではなく「生きる力」や「自分で考え行動できる力」も育てたい。
- ・郷土を大切にする学習をして欲しい。郷土愛を育てて欲しい。
- ・地域の方が学校をサポートする信州型コミュニティスクールを実践したらどうか。地域の方がどんどん学校に関わることはとても良いことだと思う。
- ・子どもたちには地域、地元を好きになって欲しい。将来的には岡谷に戻ってきて住みたい、子どもを育てたいと思えるように子どもたちには育てたい。
- ・基礎学力を身に付けさせて欲しい。
- ・「楽しい」、「早く学校に行きたい」と思えるような学校であって欲しい。

（学校職員グループ）

- ・単に学力だけではなく、自ら創造したり、自分で問題を解決する力＝「生きる力」を育てたい。
- ・子どもの自己表現力を伸ばしていきたい。
- ・地域やキャリア教育と結びつけ、学力や体力の向上を図りたい。
- ・地域を誇りにできる子どもに育てたい。
- ・質の高い良い授業をする中で、子どもを育てることを大事にしたい。
- ・どの子も一人ひとりが輝く、育つという視点から教育を進めたい。

■その他に、部会からの報告として、各部会の部長さんから、これまでの検討状況について報告を行いました。（概要は中ページ参照）

■また、教育委員会からの報告として、12月4日（木）の市定例教育委員会において、「平成29年度から、岡谷区の児童は現在の岡谷西部中学校から岡谷南部中学校へ通学する」こととする新たな中学校通学区域が決定したことについて報告しました。また、魅力ある学校づくりに向け、今後の進め方や統合推進委員会の役割について確認しました。

○第5回学校統合推進委員会は、1月中旬開催予定です。

○学校統合推進委員会だよりや会議資料は、市のホームページに掲載していますので、ご覧ください。

○教育委員会では、ホームページの更新情報などを皆様にお届けしたいと考えております。ご希望の方は、右記アドレスへメールを送信してください。ホームページを更新した際に、その旨をメールにてご連絡いたします。

＜お問合わせ先＞

岡谷市教育委員会 教育総務課
Tel：23-6925（直通）
Mail：okayasho@city.okaya.lg.jp
HP：http://www.city.okaya.lg.jp

～各部会より検討内容の報告♪～

<仲間づくり交流部会> 第2回開催日時: 11/13(木)

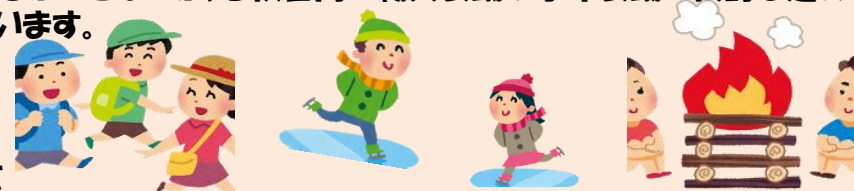
○話し合いの内容

「どのような交流が考えられるか」について、各学校で検討しピックアップした交流行事等を発表し、3校で検討を行いました。



その結果、交流行事の柱として、「遠足」、「スケート教室」、「キャンプ」の3つを提案したいと思います。

また、その他に数居の低い交流として、学年ごとやクラスごとの活動を通して交流を深めることができないか、3校合同の職員会議や学年会議で検討を進めていきたいと思います。



○次回に向けて

部会で話し合った内容について、まず3校の教頭会議に提案し、その後3校合同職員会議や学年会議において具体的な検討を進めていきます。

今回は、1/15(水)に開催します。

<通学・安全部会> 第3回開催日時: 11/22(土)

○新通学路の現地踏査を行いました。

前回までの部会で検討した新たな通学路案について、「田中小ルート」と「神明小ルート」の2グループに分かれて、実際に歩いて、通学路としての適・不適や危険箇所の点検を行いました。



田中小ルート



神明小ルート

なお、今回実際に歩いた通学路案のルートや各点検箇所のまとめ等の詳細な情報は、ホームページ(「第4回学校統合推進委員会[資料]通学・安全部会報告」)に掲載していますので、ご覧ください。

○次回に向けて

現地踏査の結果をもとに、危険箇所の対策と、部会として提案したい通学路の選定について検討していきます。

またその後、通学バスについても検討します。

<学校生活・児童ケア部会> 第2回開催日時: 12/4(木)

○話し合いの内容

まず、「物(学用品等)・人(児童のケア)・事(学校行事)・決まり(学校の決まり、約束ごと)・お金(学校徴収金等)」の5項目に整理して検討することを再確認しました。

「学用品」について

学校で用意するもの、家庭で用意するもの、入学後に用意するものに仕分けして、統一可能なもの/統一が難しいもの/保護者の意見集約が必要なものに整理して検討しました。

その中で、算数セットやリコーダーなど入学後に購入する学用品については、3校で統一を図っていけばよいと考えています。

また、入学前に家庭で用意が必要になる体操着や通学用帽子については、保護者の意見を集約し、統合後の運用方法も含め検討を行う必要があると考えています。

「児童ケア」について

事前交流、職員間の連携、3校で子どもの見方を統一していくことなどを大事に考えていきたいと思います。

また、保護者の心構えとして、親が不安を先導するのではなくて、明るい希望を持って子どもに接することが大切だと思います。

○次回に向けて

1月から、3校合同の職員会議や学年会議を開催し、その中で具体的な検討を進めていきます。



<式典部会>

○「式典とはどのようなものか?」、「学校ごとに行うのか?それとも合同で行うのか?」など、式典についての情報が少ないため、他市町村で過去に行われた統合式典の事例など、情報収集を行い、部会員が共通のイメージを持ったうえで検討を進めていきます。

<敷地活用部会>

○第1回部会は、1月中旬開催予定です。

<PTA部会> 第2回開催日時: 11/26(水)

○話し合いの内容

前回に引き続いて、「岡谷小一田中小グループ」と「岡谷小一神明小グループ」の2グループに分かれて、検討を進めました。

【岡谷小一田中小G】

役員選出方法や主要な機関の運営方法等について再度確認し、統合後の新たな組織体系について議論を進めました。

今回は、専門委員会・専門部の活動内容の詳細について、すり合わせをし、統合後の組織の活動内容を詰めていきたいと思います。

【岡谷小一神明小G】

それぞれの役員の役割や人数等について再度確認し、何が同じで、何が違うのかという整理をしたところです。

こうした情報をもとに、今回は、統合後のPTA組織案を資料として部会に提出し、検討を深めていくことにしています。



◎なお、各部会の詳細な報告は、ホームページに掲載していますので、ご覧ください。